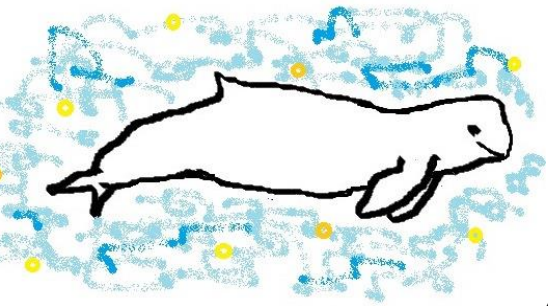


ラオスで人間の生まれ変わりと信じられている
メコン河イルカ（カワゴンドウ）

セミナー
「メコン流域の昔話・伝説にみる自然と暮らし」

タイ・ラオス・カンボジアの自然資源をめぐる「人びとの物語」

河川や森林が育む自然資源に根ざした暮らしが営まれてきたメコン河流域では、自然にまつわる昔話・伝説などが数多く伝えられてきました。

例えば、精霊が守る森の言い伝えや人間の生まれ変わりと信じられるメコン河イルカ（カワゴンドウ）の物語などです。これら日常で語られる「人びとの物語」は、地域住民が自然を守る意識を持ち続けるうえで大きな役割を果たしてきました。しかし近年、経済発展が優先されるなかで自然資源が急速に減少することで人の生活が自然から離れ、同時に、テレビやインターネットの普及に伴い、地域の中で物語が語られる機会も減少しています。

本セミナーでは、タイ・ラオス・カンボジアの昔話・伝説にみる人びとの暮らしと自然資源のつながり、それらを取り巻く自然・社会環境の変化について報告します。

① 2015 年 2 月 13 日（金）18:30～20:00

プログラム（予定）：

・塩の物語～東北タイの伝承と開発・・・バムペン・チャイヤラックさん
・質疑応答

→お申込 https://ssl.form-mailer.jp/fms/33951030340959

② 2015 年 2 月 14 日（土）14:00～16:30

プログラム（予定）：

・タイ・ラオス：精霊の守る森と保全・・・木口由香（メコン・ウォッチ）
・タイ・カンボジア：消えゆく少数民族の言語・文化の多様性・・・土井利幸(同上)
・ラオス：メコン本流ダム建設とイルカ伝説・・・東智美（同上）
・タイ：塩をめぐる人びとの物語・・・バムペン・チャイヤラックさん
・考察「人びとの物語」を活かした自然資源保全の可能性

→お申込 https://ssl.form-mailer.jp/fms/7fb923b6341153

炎天下、岩塩を溶かした塩水を煮詰める女性（東北タイ）

場所（両日共通）：ヒューリックホール 3 階 ROOM 3
〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-22-16

アクセス：JR 総武線浅草橋駅[西口]より徒歩 1 分
(JR 秋葉原の隣の駅です)
都営浅草線浅草橋駅[A3 出口]より徒歩 2 分

地図：http://www.hulic-hall.com/access/

主催：特定非営利活動法人メコン・ウォッチ

海外ゲスト：バムペン・チャイヤラックさん
（タイ・生態系・文化研究所調査研究員）
＊タイ語（逐次通訳あり）でご報告いただきます。

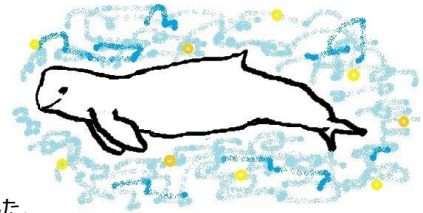
定員：70 名

参加費：無料

※JR の場合、秋葉原の隣の駅です。

※どちらか 1 日のみのご参加も可能です。
お申込は上記サイトよりご登録ください。もしくはメコン・ウォッチまでお電話/FAX ください。

問合せ先：特定非営利活動法人メコン・ウォッチ
TEL:03-3832-5034 FAX:03-3832-5039 info@mekongwatch.org



＊本セミナーは、地球環境基金の助成金により開催します。
＊本セミナーの報告のための調査には、地球環境基金および日本財団 API プログラムのご助成をいただきました。